

平成 24 年度植物感染生理談話会のご案内

日本植物病理学会平成 24 年度植物感染生理談話会を下記の通り開催致しますのでご案内申し上げます。
万障お繰り合わせの上、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

会期：平成 24 年 8 月 30 日（木）13:00～9 月 1 日（土）12:00

会場および宿泊：休暇村近江八幡 西館

〒523-0801 滋賀県近江八幡市沖島町宮ヶ浜

TEL: 0748-32-3138 FAX: 0748-32-8650

<http://www.qkamura.or.jp/ohmi/>

会場となる休暇村近江八幡は琵琶湖畔に位置しており、豊かな自然に囲まれながら有意義な時間を過ごしていただけることと思います。

テーマ：「植物－病原微生物の相互作用研究の新展開」

プログラム（予定）：講演者と演題のみ記載しました。演題及び時間は変更される可能性もあります。

8 月 30 日（木）

13:00～ 受付

13:30～13:35 開会の辞

第一部 感染と宿主応答

13:40～14:20 蔡 晃植（長浜バイオ大学バイオサイエンス研究科）

イネの新規受容体型キナーゼ FliRK2 を介した鞭毛タンパク質フラジェリンの
特異的認識機構

14:20～15:00 津下 誠治（京都府立大学大学院生命環境科学研究科）

イネ白葉枯病菌の環境応答と病原性に関わる遺伝子発現機構

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 川崎 努（近畿大学農学部）

イネにおける PAMPs 誘導抵抗性の情報伝達機構と病原菌の感染戦略

15:50～16:30 角谷 直樹（味の素（株）イノベーション研究所）

アミノ酸による病害抵抗性誘導とその機構解明

16:30～16:40 休憩

特別講演 琵琶湖研究の最前線

16:40～17:20 須戸 幹（滋賀県立大学環境科学部）

琵琶湖流域における農薬の環境動態

17:20～18:00 伴 修平（滋賀県立大学環境科学部）

琵琶湖食物網研究におけるパラダイムの転換：菌類の役割が重要！？

19:00～21:00 懇親会

8 月 31 日（金）

第二部 病原糸状菌の感染戦略

9:00～ 9:40 高原 浩之（石川県立大学生物資源環境学部）

アブラナ科炭疽病菌の Biotrophic 感染

9:40～10:20 高野 義孝（京都大学大学院農学研究科）

炭疽病菌に対するシロイヌナズナの非宿主抵抗性

10:20～10:30 休憩

10:30～11:10 寺内 良平（岩手生物工学研究センター）

全ゲノム情報を活用したイネーいもち病菌相互作用の解析

11:10～11:50 西村麻里江（農業生物資源研究所）

宿主免疫を回避する，病原性糸状菌のステルス戦略

- 12:00~13:30 昼食
- 13:30~14:10 清水 公德（千葉大学真菌医学研究センター）
ヒト病原菌クリプトコックスの感染メカニズムに関する一考察
- 14:10~14:50 泉津 弘佑（滋賀県立大学環境科学部）
植物病原糸状菌の細胞内シグナル伝達機構を攪乱する殺菌剤
- 15:00~18:00 エクスカーション
- 19:00~20:00 夕食
- 20:00~22:00 ポスターセッション／イブニングディスカッション

9月1日（土）

- 8:30~ 9:10 児玉基一郎（鳥取大学農学部）
植物病原糸状菌における二次代謝産物生合成と病原性ゲノム解析からみた進化・多様性－
- 9:10~ 9:50 菅原 幸哉（畜産草地研究所）
イネ科草本植物の共生糸状菌；遺伝子とその発現の解析から探る，植物に取り込まれた病原糸状菌の作用と共進化
- 9:50~10:00 休憩

第三部 ウイルス研究の新展開

- 10:00~10:40 高橋 英樹（東北大学大学院農学研究科）
キュウリモザイクウイルス防御応答における NB-LRR タンパク質の機能解析
- 10:40~11:20 鈴木 信弘（岡山大学資源植物科学研究所）
マイコウイルスとヴァイロコントロール
- 11:20~12:00 総合討論，表彰式，閉会の辞

ポスター発表：大学院生・ポスドクなど若い研究者のプレゼンテーション能力を養うとともに，参加者間の交流を深める目的で，ポスター発表（8月31日夜）を企画致しますので，積極的に申し込み下さい。ポスター優秀発表賞も設けます。発表を希望される方は下記の要領で申し込み下さい。

○申し込み・要旨作製上のご注意

発表要旨集は当日配布致します。タイトル，発表者，所属，要旨（600字程度，英文の場合は160語程度）にまとめ，MS-WORD（.doc）ファイルとして8月3日（金）までに，ksuzuki@ses.usp.ac.jp（滋賀県立大学 鈴木一実）あてにE-mailでお送り下さい。なお，会場スペースの都合上，展示可能なポスター数には限りがございます。展示可能なポスター数を超える申し込みがあった場合，期限前に受付を終了させていただくこともございます。悪しからず，ご了解ください。

○ポスター作製方法

ポスターはA0サイズ（840×1188mm，縦長）1枚でご用意下さい。当日「ポスター番号」を表示しますので，ポスター左上部に100×100mmのスペースをあけた形で，タイトル・発表者・所属を上部に表示して下さい。会場には接着用具などを準備致します。8月31日20:00~22:00に各ポスターの前で説明をさせていただく予定です。

原則として全員宿泊，懇親会も全員参加とさせていただきます。部屋は会議・研修パック利用のため相部屋（3~5名）となります（部屋割りは事務局に一任いただきます）。諸事情によりシングルルームまたはツインルームをご希望の方は事務局にお申し付け下さい。ご希望に添えない場合はご容赦下さい。また，参加費には1日目（8月30日 木）および3日目（9月1日 土）の昼食費は含まれておりません。会場付近には食堂やコンビニエンスストアなどがなく，昼食は会場のレストランをご利用いただくことをお勧めします。

参加申込み：参加申し込みは先着100名までとさせていただきます。綴じ込みの払込取扱票に必要事項を記入し，平成24年6月29日（金）までに26,000円をご送金下さい。内訳は，参加費（講演要旨集1部を含む）4,000円，宿泊費（2泊；1日目懇親会，2日目朝昼夕食，3日目朝食を含む）22,000円です。なお，講演要旨集を更にご希望の方は1部3,000円となります。払込取扱票には部屋割り等のため，男女の別，所属，住

所, E-mail アドレスもご記入下さい。また, 1 日目と 3 日目は JR 近江八幡駅と会場との間に無料の送迎バスが出ます。送迎バスを利用される方は送迎バスご利用の旨を払込取扱票の通信欄にご記入下さい。なお, 無料送迎バスについては人数に限りがありますので, ご了承ください。

払込取扱票による送金をもって談話会参加の申込みとします。整理の都合上, 払込取扱票は参加者 1 名ごとに 1 枚をお使い下さい。8 月上旬頃, 講演要旨集とともに入金確認のお知らせを郵送させていただく予定です。また, 払込取扱票がさらに必要な場合は, 事務局にご請求下さい。

交通機関 :

【JR 近江八幡駅から休暇村近江八幡まで】

JR 近江八幡駅から休暇村近江八幡まで路線バスで 35 分程度です。路線バス (近江鉄道バス 11 時 40 分発 休暇村行き) あるいは無料送迎バスをご利用下さい。無料送迎バスの発着時刻は後日改めてご連絡致します。

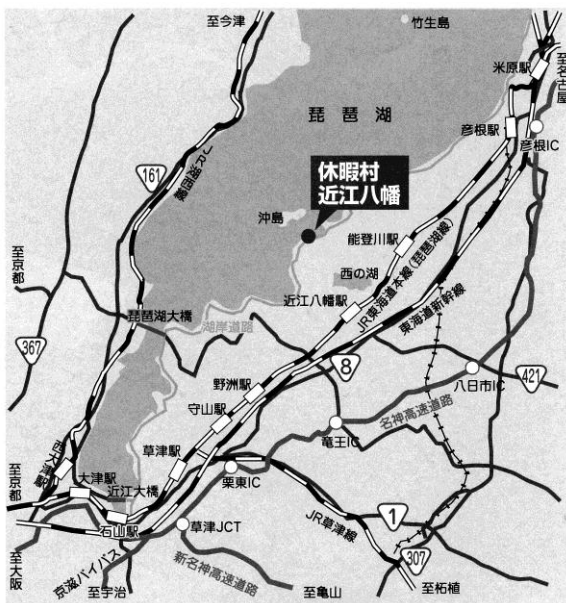
【京都駅および関西空港から JR 近江八幡駅まで】

JR 京都駅から米原方面行き新快速を利用してください。近江八幡駅までの所要時間は関西空港から 150 分, 京都駅から 40 分程度です。

【車をご利用の場合】

- ◆大阪方面より 名神高速竜王 IC から国道 477 号線に入り, 国道 8 号線で右折。進んですぐの東川町交差点を左折し, 県道 326 号線へ。湖岸白鳥川交差点を右折。長命寺交差点を直進し, 大中方面へ。伊崎不動・堀切港方面へ左折すると約 2 km で休暇村です。(約 23 km)
- ◆名古屋方面より 名神高速彦根 IC から湖岸道路の県道 25 号線へ出て, 近江八幡方面へ進む。近江八幡市へ入ってすぐの伊崎不動・堀切港方面へ右折すると約 2 km で休暇村です。(約 25 km)

会場周辺図 :



平成 24 年度植物感染生理談話会事務局 :

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学環境科学部植物病理学研究室

代表 : 鈴木一実 事務担当 : 泉津弘佑

(TEL: 0749-28-8326 FAX: 0749-28-8477 Email: ksuzuki@ses.usp.ac.jp)